

Centimetres

KODAK Color Control Patches

© The Tiffen Company, 2000

Kodak
LICENSED PRODUCT

3/Color Black

White

Magenta

Red

Yellow

Green

Cyan

Blue



小方代記
 今本鉄三

13
 187
 3





ふり。わとく、身み體たいつうじりれば、一いち字じの地ち藏ざうの
極ごくふこくうらうけ。小こまんをまくへふまりし。つづちの
くまちもえんと。水みづ刻くさゆひるり。くまり
人ひとあり。あるる夕ゆふ月つきふさうしえん色いろば。徳仍とく者もの
おおしまめの。後あのうちらり。餉とり出いく食
おおる。唐衣かろいぬちらくらり。つまら徳とく仍とく者ものはとま
いつづきの圓あまく。何とまうまとまらあやとまらね
り色ば。徳仍とく者ものこまく。このとまらい相模ま國くに戸と塚づか
とつへる所ところあまく。あまふえへいくしこと吉田よしの橋はしと戸

ふまんといんらららら小こまらまらふつにしゆのがとり
おおし。ららぬらぬの石ふあまら。まんとひくと唐かろいぬ衣いぬ
おおづきまさしくいまるづくあめひごらまらり悪
まららら我われづらへ。能とうまんふも一いつ紙し半はん漆しつの
くくりらし。うまらららし。金をありらい路用ようあらさ
くやといひい懐わく鏡かみあまく。一刀たうふさりらし。まらり
能よふとまらと。し袖そで包たもととひららえん色いろば。合十じゅう兩りょう
いらりあり。とこせらうらとらららひ。一十じゅう方ほうあらり
社しやの中ちゆう小せう古こ井せい戸とあり。ならり。亡なしとすのららふ



多しと云ふ。あまをとしりとして。近江布うる旅賣人
官位うけんと京のやりさる。ちくちく法師などつらふ
ことせ。さうこそし多くの金取る瓜に
ど。としりたる説話兩頭横雲ハ多井と肌小い
孫てとをく。さうのびんとまし。あやゆの太根
門東太とつゆのふ。あらちとをきしづ。彼いえるさ
あらのあらむ。む小井ゆハ。當支あもせよ男兒を
生ハ叛逆人の枝葉つけわ。後日の心とわめを
あらんもさど。出渡ひける女兒の。二人ありと

くうををえる小守邊の糸右へつらく女兒あま
あまなし。あまをさへ今日さへも。うみむのこのあ
らんと。格。あまのさあひのせ。とくちりの人と
さうらひさば。籠とくけきし鳥網。とりきし
魚のどくちりさへ。つらむも。さうどしりり
グ。孫てハ敵のこちあら。二たあ。あ
とく。あまの。小袖のさとを。荊小破と。袖の
とく。雷をと足も血。白ふ。むとく。つらむ。危
かりるが。ゆらぐ。ここのさ。木あ。あまひ。り

小堀内下巻

ことごとくあひ。まの標^{ふたごも}あがつたふたふたふ
 うらとびのあつたある寺院^{とやん}のゆかりとありありあ
 れが坂東^{ばんとう}うら^{うら}影^{かげ}とまごころへ。ゆのが故郷^{ふるさと}の
 國^{くに}根^ね原^{はら}といふところへ。うらひりまご。まご木^ぎが
 五^ご五^ご五^ごといふ百姓^{ひやくしやう}あつた。孝^{かう}実^{じつ}あつたうら
 づが女^{むすめ}児^この心^{こころ}恩^{おん}とつらりし。夏^{なつ}つらふりまご
 まご。まご大^{おほい}愛^{あい}あつたまご。まごまごまごまご
 まごまご。まごまごのうらまごまごまごまごまごまご
 めくまごまごまごまごまごまごまごまごまごまごまご

りり。そのまごまご話^わなし。け^け棍^{こん}つとつら。所^{ところ}へ伊^い替^かお
 びり。ふりふ三^{さん}芳^{ほう}野^のの里^{さと}のあつたまご。まごまごの
 奥^{おく}刈^{かり}街^{まち}道^{みち}まごまご。

五^ご美^み少^{せう}年^{ねん}竊^{せき}小^{せう}母^ぼと諫^{ごん}

唐^{たう}衣^いハ小^{せう}かんといふまご。まごまごまごまごまごまご
 不^ふとまご多^{おほく}の悪^{あく}棍^{こん}とまごまご。まごまごまごまごまご
 く。まごまごまごまごまごまごまごまごまごまごまご
 かくまごまごまごまごまごまごまごまごまごまごまご
 まごまごまごまごまごまごまごまごまごまごまごまご

あつちのまがひいむもやうり。女もまがひのうら
 つまの男のまがひがた力量のまがひもまがひ
 るかたうへ只母がまがひぬかたひとのうら
 いふ二八ふまがひまがひ。教く諫言とまがひ
 とも。まがひひもまがひのり。わが子の慈愛とも
 つまも。小なんまがひまがひのうら
 らぬまがひあつち。まがひ耳もまがひまがひ。小なんまがひ
 めも倦まがひ。あつちまがひ日本の古更とまがひ。暮まがひ
 漢土の美のまがひのべ石のまがひしとまがひゆりとも。白のまがひ入

いふまがひまがひ。つまがひのまがひとまがひ
 のまがひまがひ。まがひまがひまがひまがひ
 ひまがひまがひとまがひまがひまがひ唐のまがひ
 の耳のまがひまがひ。わが子まがひまがひまがひ
 らのまがひ武のまがひ圓石のまがひとまがひまがひまがひまがひ
 りまがひまがひの金のまがひ島のまがひ小山のまがひ九助のまがひ獄門のまがひ庄のまがひ兵衛のまがひ仁王のまがひ
 佐のまがひ兵衛のまがひ下のまがひ坂のまがひ市のまがひどのまがひつみのまがひ光棍のまがひとまがひまがひまがひ
 へ街道のまがひまがひまがひとまがひまがひしのまがひ衣裳のまがひとまがひまがひ
 路のまがひまがひまがひ美のまがひ酒のまがひ鮮のまがひあのまがひまがひまがひ下のまがひの



小舟下巻

十一



小舟下巻

十二

くらくとれとくもなむらぬのしとし。ワガ
かぶらふらふらふらぬの樽とまをしすやとりの
り要鬼のぶた大男とくめこのごとく左右あとう
しめ。口くつるごとくなちらうとせと。小かんえらふま
のびど。一日唐衣がわらうふまのり。まぶめい
めんとうとやの唐衣わとらう。はわくりー
ふくつがやうくとまのりのるる必定例の諫言
うらん。こと賦とらふまぶら。つんぐも州守の堂ふ
ららぶらぶらぶらぶら羅経とまをひ。口小男味とらう

とらたことわのりごと母ふむらう。口ふ出らまの礼言
は渡りのとつひ出づりの子とくうらまを。おづら
くくぶらぶらあけく。うたんとまの金屋九助其
席ありと。やうくふひなぶら。小かん女ふら
あやうとや。おとましやうらるや。首領のむふらむ
は後いらと。神とくらひあくとまなしのつと。うらや
が小かんも今いあさまを。はうら神仏の力うら
ふらなしと。しと。あめ病人まぶらりてうら。在路
ゆくとらまぶら。まぶらまぶら。ふらまぶら。久津新ちと

いかに下巻

十三

うかぶむかる小旅人とも見えざる 一個のきつさるる頭ふ
 一頂のあゝかきぬきぬ。うかむこと西へゆきまらりて
 唐衣りうしろり声をもうけむらりかくまひぬりて
 右へ身とかりし。とふさしるる。又ハあゝ二合三合
 うらあひしぐ。つかふ佩力とらりやとし。のりぬ
 とらりぬらぬびらぬ。まがの唐衣ととしぬ。あ
 とあゝかきぬ。とたかめ少年。うらあゝ。寛
 め。かきぬ。とたかめ。母。まよりのぶぬ。強。のま
 りのふ。かきぬ。とたかめ。し。

前編奴小万物語

三之巻尾

合本鉄

あ

あ

あ

